

センターだより－林檎－

# りんご



放送大学青森学習センター・八戸サテライトスペース

平成29年 4月発行



平成28年度第2学期青森学習センター・八戸サテライトスペース学位記授与式より（平成29年4月1日・2日撮影）



## 祝卒業・入学／学生生活応援号



- 2 | 巻頭言「本の内容と分量」
- 3 | 平成29年度第1学期入学者のつどい  
全学生必見！学生生活をスムーズに送るために
- 4 | 平成28年度第2学期学位記授与式・卒業生・修了生のことば
- 6 | 平成28年度放送大学学位記授与式・祝賀パーティ
- 7 | 面接授業プレイバック  
－初開講・イチオン授業・共通テーマ授業
- 8 | 平成29年度第1学期  
客員教員からのごあいさつ
- 10 | 学生生活をもっと楽しく！  
各種学生団体のごあんない
- 11 | 4・5・6・7月のスケジュール
- 12 | 事務室からのお知らせ

# 巻頭言

—かんとうげん—

## 本の内容と分量

青森学習センター所長 倉又 秀一



時々古い本が再度注目を集めることがある。その時、その本は手元にあったはずだと探してみることもある。その本が文庫本だった時、その活字の小ささにびっくりする。昔はこんな小さな文字で読んでいたのかと、老眼の進んだ私は、より驚かされる。

桂米朝の落語の枕に、浄瑠璃本の字の大きさについて、「岩波文庫なら、3 ページで終わってしまう」というのがあったと思うが、文庫本の字は小さかった。

その頃は、読めればいいということ、同じ紙の量を使って、できる限りの情報を詰め込もうとしたのだろう。しかしだんだん余裕も生まれて、読みやすさということにも注意がいくようになり、活字のサイズも大きくなってきた。新聞にも同じ傾向が見られる。

文庫の場合、中身を減らすわけには行かないから、印刷する領域を少し広げるとか、本の厚さを増やさない工夫も可能であろう。新聞の場合文字を大きくした分、ページ数は増えているのだろうか。以前に比べて広告の割合は増えているように思えるが、中身が薄くなっていることはおきていないと思いたい。

さらに、文字を大きくして分量を多く見せる、上げ底のようなことが本におきていないことも願っている。

本の厚さということに関連して、翻訳された本の厚さはもとの本の厚さより大きくなる傾向があるように感じる。もちろん本の体裁などで、本の分量は変わってくるが、翻訳書には原書と対応させるため、原書のページ数が記入されているものがある。

原書のページ数と、翻訳書のページ数を比較すると、本のサイズは同じなのに、訳書のほうが多くのページ数を要している。(手元にあったもので見たら、原書 p473 が翻訳 p583 というのがあった。) 訳書が上下 2 冊に分かれたりするものもある。日本語にすると同じ内容を多くの文字数を使って表現されるのだろうか。それとも、漢字混じりの日本語は、アルファベットに比べて小さい活字を使えないので、本全体の厚さが増えてしまうのだろうか。

内容は同じなのに、何が分量を決めているのだろうか。なんとなく気になっている。

### お知らせ 倉又所長ゼミ「朝永振一郎『物理学とは何だろうか』を読む(IV)」

今学期も倉又所長のゼミを開講します。開講日については、先に送付のゼミ案内チラシをご覧ください。

★指定の土曜日 13:30～15:00

★青森学習センター講義室またはコラボ弘大 8 階「八甲田ホール C」にて開講します。

(開講場所については、当日のセンター内掲示物にてご案内します。)

★使用教科書：「物理学とは何だろうか」岩波新書 上・下巻／朝永振一郎 著／岩波書店／各 800 円+税

ISBN (上) 9784004200857／(下) 9784004200864

# 平成 29 年度第 1 学期入学者のつどい

平成29年4月1日(土)と4月2日(日)の両日、青森学習センターと八戸サテライトスペースにて平成29年度第1学期入学者のつどいが行われました。放送大学学歌演奏や学長挨拶のDVD上映、センター所長式辞、新入生と在学生代表の挨拶、校友会会長祝辞、教職員紹介のほか、オリエンテーションや施設見学などを行いました。



(上) 新入生の挨拶  
(左下) 客員教員の挨拶。  
今年度の青森 SC は新任の客員教員を 2 名迎えました。  
(右下) 視聴学習室の利用方法について説明を受ける新入生

4/1 (土) 青森 SC



(上) 新入生の挨拶  
(左下) 新任の四戸主任をはじめとするサテライト職員の紹介  
(右下) オリエンテーションでの説明に熱心に耳を傾ける新入生

4/2 (日) 八戸 SS



## 全学生必見！ 学生生活をスムーズにするために

新学期を迎え、これから放送大学での学習を始める新入生・在学生の方へのお知らせです。

### ■ 活用しよう「学生生活の栞」と「利用の手引き」

「学生生活の栞」および「利用の手引き」は、履修に関するきまりや、住所変更、証明書発行などの各種届出様式ほか、学生生活を送るうえで重要な事項が満載の冊子です。

新入生も在学生も大切に保管のうえ、必ずよく読んでご活用ください。



### ■ 学生証の交付手続きはお早めに

学生証は、図書室・視聴学習室の利用や面接授業の追加登録申請、単位認定試験を受験する際に必ず使用しますので、お早めに交付を受けてください。

学生証の交付は、原則として青森学習センター・八戸サテライトスペースの事務室窓口にて行っております。

交付手続きの際には、新規入学・継続入学生は入学許可書を、在学生で学生証の有効期限切れの方は有効期限切れ学生証をお持ちください。

なお、大学本部へ顔写真を登録していない方は学生証の発行ができませんので、システム WAKABA の「学生カルテ」または「学生生活の栞」巻末様式の「写真票」使用にて速やかに登録してください。

### ■ 学生教育研究災害傷害保険（学研災）への申込み（任意）

教育活動中や通学中における事故補償のための保険です。放送大学では通信教育に区分されており、保険料は100円、通学中の特約を含む場合は140円となります。保険期間は、入学後から学籍が続く限り最大6年間となります。

詳細につきましては、新入生の方は先に送付の「学生教育研究災害傷害保険（略称「学研災」）のごあんない」にてご確認ください。

# 平成 28 年度第 2 学期学位記授与式

平成 29 年 4 月 1 日（土）と 4 月 2 日（日）の両日、青森学習センターと八戸サテライトスペースにて平成 28 年度第 2 学期学位記授与式が行われました。今回、卒業または修了を迎えた学生方は、青森 SC・八戸 SS をあわせて 36 名。式当日は出席者ひとりひとりに倉又所長から学位記が授与されました。

卒業生・修了生の皆様、このたびはおめでとうございます！！



青森学習センター



八戸サテライトスペース

## ★平成28年度第2学期 卒業生の内訳

- ・青森SC 教養学部 計18名 生活と福祉…4名／心理と教育…5名／社会と産業…3名／人間と文化…3名  
情報…1名／自然と環境…2名  
大学院 計 1名 生活健康科学プログラム…1名
- ・八戸SS 教養学部 計 17名 生活と福祉…4名／心理と教育…5名／社会と産業…3名／自然と環境…5名

## 第3回放送大学青森学習センター学生表彰式

また、4月1日（土）には、第3回青森学習センター学生表彰式も行われました。この表彰式は、青森学習センター・八戸サテライトスペース所属学生の生涯学習に対する奨励を目的として、平成26年度より行っているものです。

今回は、青森学習センターの1名が受賞者となり、長年にわたり学業に励んだ功績を称え、倉又所長より表彰状が贈られました。

このたびはおめでとうございます。今後も飽くなき向学心で学業に励んでください！！



## 卒業生・修了生のことば

### 「目標達成に自己満足」

青森学習センター 社会と産業コース 五十嵐 祐子

とりあえず10年で卒業すること決めて入学した放送大学。お試しとして選科履修生1年、本気をだして全科履修生5年、目標を大きく縮めて6年間で卒業できました。つらかったのは、仕事で試験が受けられなかったとき。「そんなときもあるよ」と学友の方々、職員の方々、皆様に支えられ乗り越えられました。

皆様に感謝、そして喜びと共に、自分の頑張りに「大変よくできました」をあげたいです。

### 「平成14年10月から14年6ヶ月学び続けて」

青森学習センター 人間と文化コース 伊藤 昭雄

平成14年10月、中高の理科専修免許状取得のため放送大学大学院に修士科目生として入学しました。取得に関して県教委は、平成15年度認定では私の基礎資格及び教職在職年数では最低修得単位数12とのこと。同16年4月1日、目的を達成しました。

平成17年4月、修士全科生として入学、本部にも通い、同19年3月修了。学部の講義にも惹かれ、平成27年4月3年次編入学、同29年3月卒業。平成14年10月以降14年6ヶ月、凡週2科目学び続けてきましたが、今後は暫く離れることとなります。放送大学での学びでは深遠な教養が身につく、激動の現今を生き抜く糧となります。

爾後、18歳時の私の夢実現のため、別処で深く学び続けます！

## 卒業生・修了生のことば

### 「高校卒業から41年、大学卒業の夢がかないました！」

青森学習センター 情報コース 新岡 道子

経済的な理由から大学進学をあきらめて30数年、子どもたちに手が掛からなくなったのを機に、放送大学に入学しました。放送大学での学びはとても楽しく、学友会や面接授業で学友もできました。岡部学長名の卒業証書をいただきたいと思い、平成28年度は歩みを早めて、4年半で教養学部情報コースを卒業することができました。

これからは、生涯現役大学生を目標に、ゆっくりと学び続けたいと思っています。

### 「家族の支えと協力あつての修了」

青森学習センター 生活健康科学プログラム 高橋 佳代

育児中に修士を取得し、仕事に復帰した際に役立てようと思い入学しました。主に自宅で、子どもが昼寝している合間にパソコンや印刷教材と向き合いました。それでも時間が足りず、朝早く起きて時間を作ったりしました。子どもが熱を出した時やイヤイヤ期と重なった際は思うように進まないこともありました。そのような状況の中で、夫の叱咤激励と協力もあり、かなり助けられました。子どもには単位認定試験や東京でのゼミの度に一時保育を使い、寂しい思いをさせてしまいました。また在学中、第2子の妊娠出産も経験し、後半は大変な面もありましたが無事修了することができました。家族に感謝です。

### 「卒業・修了生の挨拶拝聴で自分に活」

八戸サテライトスペース 生活と福祉コース 石田 忠男

定年退職後に大学への進学を考えていました。できるだけ学費をかけずに学べる方法ということで放送大学を選びました。ボランティア活動等の社会貢献を行いながら6年での卒業を目標とし、今期に達成することが出来ました。

学習意欲を維持する為に出来るだけ先輩方の学位記授与式に出席して、卒業・修了生の挨拶を拝聴するようにしました。自分よりも厳しい環境の中での頑張りを知ることで、自分に活を入れていました。放送大学で学んだ事を今、実施している社会福祉活動に活かしていきたいと思います。

### 「9年のブランク 2度目の卒業」

八戸サテライトスペース 生活と福祉コース 佐々木 光子

2004年9月「発達と教育」を卒業。単位を取得しているうちに卒業となってしまう、中途半端な気持ちが強く残り、学びなおしたいと思い2013年再入学した。(インターネットで授業ができるようになっていて環境の進化にびっくり!!)

現在のコースに在籍しながら、面接授業にも結構受け入れてもらえた。2つのコースには通じるものが多く、様々な視点から幅広く学べたような気がする。再入学、今度は3つのコースの中で新しい出会いと発見があればいいと思っている。

### 「『両立する』ということ」

八戸サテライトスペース 心理と教育コース 三村 弥生

「仕事をしながら、卒業できるだろうか…」と不安を抱きながら、放送大学に入学しました。『自分の知らないことが知れる』という喜びを実感しつつ、仕事との両立が難しく、卒業までに長い年月をかけてしまいました。卒業が決まり、職場の方々に報告しましたが、みなさんに「おめでとう」と言っていただき、とても幸せに思っています。

今後は、放送大学で学んだ知識や喜びを活かしていきたいと思っています。

### 「息子と切磋琢磨した日々」

八戸サテライトスペース 社会と産業コース 菅本 康平

私が放送大学に入学を希望したきっかけは、自身のスキルアップを図ることは勿論のこと、第一に息子の高校受験がありました。私自身、口下手な性格で息子に「頑張れ」の思いを素直に伝えられないこともあり一緒に勉強をする姿勢を見せることで思いを伝えたい、という思いで放送大学に入学しました。

結果として息子も4月からは希望する高校に入学することができ、私としては思いを伝えることができたのではないかと自己満足して思っております。

今後は、息子のためではなく、自分自身のために放送大学で学んだことを日々の生活にいかしていきたいと思っています。

# 平成 28 年度放送大学学位記授与式・祝賀パーティ

3月25日（土）、東京・渋谷のNHKホールにて平成28年度放送大学学位記授与式が行われ、全国から集まった平成28年度第1学期・第2学期の卒業生・修了生が式に臨みました。



## 卒業写真 at NHK ホール



NHK ホール前での青森・八戸卒業生の皆様。立て看板前は人気の撮影スポットで、次々と学生らが撮影にやってきます。



学位記授与式開始を前に、しばし歓談。卒業を迎えてもなお交流が続きます。



今年度で退任する岡部学長の指揮による学歌斉唱。学位記授与式のハイライトです。



同行の所長・職員らとともに。



「顔ハメ」持参の学習センターも。



おなじみ「まなびー」。

また、学位記授与式の後には、新宿の「ハイアットリージェンシー東京」に場所を移し、祝賀パーティを開催。通信制の大学では普段なかなか顔を合わせる事のない全国の学友たちもこの日ばかりは一堂に会し、互いの卒業・修了を祝いました。



(左) 岡部学長を囲んでの記念撮影。  
 (左上) 祝賀パーティを機に、自センター・他センターを問わず新たな交流が生まれることがあります。卒業式といえば「別れ」のイメージが強いですが、放送大学においては「出会い」の場になることも。  
 (右上) 今年度の最高齢卒業生とともに。なんと御年 99 歳！



会場内では、ジャズ演奏のアトラクション（左）や各センター所長の選んだ地酒コーナー（右）が。青森・倉又所長の今年のチョイスは「弘前大学」。青森県と同時にセンターの立地もアピールできるお酒ですね。



青森SC・八戸SSをはじめ、全国の卒業生・修了生の皆様、おめでとうございます！！皆様の晴れやかな姿が、のちに続く学生方においても励みになることでしょう。在学生の皆様も、卒業のあかつきには是非ご出席を！！

# 面接授業プレイバックー初開講・イチオシ授業・共通テーマ授業

平成28年度第2学期面接授業から、初開講の「岩木山をめぐる自然と生活1」、北海道・東北ブロック版面接授業時間割冊子内にて「イチオシの面接授業」として紹介された「寺山修司の世界ー魅力をさぐるー」、同じく面接授業時間割冊子内にて「共通テーマ：高齢社会」の科目として紹介された「健康寿命を伸ばす試みとは？」の3科目を受講生のコメントと授業内容を象徴する画像とともに振り返ります。いずれも青森県の風土、出身作家、県の抱える課題といった地域の特色を掘り下げる授業となりました。

## 「岩木山をめぐる自然と生活1」 12月17・18日／担当講師：小岩直人・工藤明・山谷秀明・小山隆秀

青森県の津軽平野に岩木山は独立峰としてあり、津軽富士とも呼ばれていて、その地域に住む人々や自然環境に大きな影響を及ぼしています。岩木山をめぐる自然と生活をいろいろな面から学ぶことにより、その地域を理解して、これからの地方のあり方を考える基礎としたいと思います。この授業はそのテーマの多面性から、4人の講師によるオムニバス授業となっています。



岩木山麓地帯のリンゴ園 (山谷先生提供資料)

### ★受講生からのコメント

- 1つの題材の授業を4人の講師の視点から専門的なことを聴講できたことはよかったです。
- 観光で来るだけではわからない弘前、岩木山のことを知ることができて勉強になりました。岩木山周辺を色々な分野から多角的に見ることで、津軽における岩木山の重要性が他の地域に住んでいる人にも理解しやすいと思いました。
- 河川・ダムに興味があったので、1日目の授業は自分の多少の独学と合わせて理解できました。もう少し勉強してみたいと思います。普段食べているリンゴ、よく見るお祭り等興味深かったです。生活に根ざしているものを学びました。今回の授業のために、用意していただいた教材が素晴らしかったです。

## 「寺山修司の世界ー魅力をさぐるー」 12月10・11日／担当講師：久慈きみ代



中学時代の寺山修司(前列左)。 (久慈先生提供資料)

生誕80年をむかえ、存在感をましている寺山修司。

今、彼の名前をテレビ新聞等で、連日見聞きするような現象が起きています。しかし、俳句、短歌、詩、小説、評論、映画、演劇と多領域を自在に横断した寺山の世界は、とらえがたくもあります。特に演劇や映画のおどろおどろしさを前に「これなに？わからない!!」と戸惑う方もいます。今回、等身大の寺山修司の世界をさぐり、その魅力と人気の秘密について考えてみます。

### ★受講生からのコメント

- 寺山修司の誕生日に、「寺山修司の世界」を受講できて良かったと思います。
- 寺山が中学～高校時代にどうだったかなど、書物だけでは解らない詳しいお話が聴けて大変良かったです。
- 授業を通して、寺山修司さんの魅力や本を読むだけでは決して見ることの出来なかった人生の一片にふられた気がして、とても勉強になりました。幼少期に、母が居なくなった寂しさを紛らわすために、言葉を作り出したのがきっかけだと思うと、彼の十分なほどに伝わる寂しさや家族のぬくもりが描写されていて、今後寺山作品を読む際に別の角度から彼の心情を見られる気がしました。

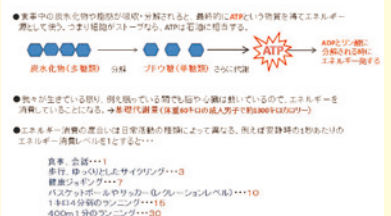
## 「健康寿命を伸ばす試みとは？」 11月26・27日／担当講師：土谷庸

いつまでも長生きしたいという思いは人類共通の願いです。近年、青森県民の平均寿命や健康寿命の短さが問題になっていますが、出来るだけ自立した生活を送れる健康寿命を伸ばすにはどうすれば良いのか？そのための対策は、どの年代から必要なのか？今回の講義では食生活改善という観点から健康増進方法を見直し、かつ医療や運動とどのように組み合わせ活用できるのかを考えていきたいと思います。

### ★受講生からのコメント

- 今まで苦手と思っていた栄養素の役割などが良く理解できた。また、プロテオグリカンの研究については、興味深く聴講できました。
- 専門的な知識をわかりやすく講義してくださり、とても良かった。日常生活を振り返ったり考えたりすることができた。今後、どうすればいいかということへの参考になった。老いに対する不安も少しだけ軽くなった。
- 青森県民の平均寿命を伸ばすにはどうすれば良いか？この講義を通じて習得した知識をもとに、希望である「ぴんぴんころり」を目指し、健康寿命を伸ばして終末期を迎える食生活改善に取り組みたいです。

### 生体中のエネルギー



授業にて使用されたスライドから「生体中のエネルギー」。(土谷先生提供資料)

★今学期には「岩木山をめぐる自然と生活2」が開講されるほか、今後も久慈先生の寺山修司に関する授業と土谷先生の健康維持に関する授業を開講する予定です。ご興味のある方は、ぜひ今後の情報にご注目いただき、科目登録をご検討ください。

# 平成29年度第1学期 客員教員からのごあいさつ

- ゼミ日程等詳細につきましては、事前にお送りしたゼミ案内チラシにてご確認ください。
- ゼミまたは学習相談を希望する場合は、事前に①学生氏名、②連絡先、③ゼミ名（または相談日）をお知らせのうえ、事務室へお申し込みください。学期途中からの参加も可能です。



青森学習センター

**青山 正和 先生**

弘前大学農学生命科学部 教授

相談分野：土壌学

相談日：水曜日 10:00～12:00



水

ゼミのタイトル『大地の五億年 せめぎあう土と生き物たち』を読む

ゼミ開講日：指定の水曜日 10:30～11:30

教科書の指定が1冊あります。

開講場所：青森学習センター講義室

昨年度から客員教員を務めさせていただいております。私の専門は土壌学で、土の研究をしています。

ゼミでは、「大地の五億年 せめぎあう土と生き物たち」という本をテキストに、土壌だけでなく、地球の歴史、生物の進化、自然といった幅広い話題について楽しく議論（雑談込みです！）していきたいと思います。

テキストは昨年度から同じ本を読んでいます。今年度から参加されても大丈夫です。よろしくお祈いします。



青森学習センター

**水田 智史 先生**

弘前大学大学院理工学研究科 准教授

相談分野：生命情報学

相談日：水曜日 12:30～14:30



水

ゼミのタイトル「生物学超入門」

ゼミ開講日：指定の水曜日 13:00～14:00

教科書の指定が1冊あります。

開講場所：青森学習センター講義室

私の専門である生命情報学は生物がもっている様々な「情報」を情報科学の技術を用いて解き明かしていくことを目標としており、コンピュータの進歩と共に発展してきた、比較的新しい学問分野です。現在は、コンピュータを使ったデータ解析によって、生物の進化や遺伝などに関する情報について研究しています。

ゼミでは、生物に関する本を題材に取り上げ、受講生の皆さんと一緒に楽しく学ばせていただいております。

今学期もどうぞよろしくお祈いいたします。



青森学習センター

**仁平 政人 先生**

弘前大学教育学部 講師

相談分野：日本近現代文学

相談日：金曜日 10:00～11:45



金

ゼミのタイトル「太宰治『お伽草紙』を読む」

ゼミ開講日：指定の金曜日 10:30～11:30

教科書の指定が1冊あります。

開講場所：青森学習センター講義室

昨年度から客員教員を務めさせていただいております。専門は日本の近現代文学で、大正～平成までの幅広い文学作品について、それが時代の中でどのような意味を持っていたのか、多面的に研究を行っています。特に最近では、青森県出身の劇作家・詩人・映画監督である寺山修司の研究に力を注いでいます。

ゼミでは、太宰治の作品集『お伽草紙』（新潮文庫）を取り上げます。太宰の持ち前のユーモア性と批評精神が発揮された翻案・パロディ系の作品を丁寧に読み、全員で話し合うことを通して、小説の魅力・面白さを味わえるような時間にしたいと思います。



青森学習センター

**安達 知郎 先生**

弘前大学教育学部 講師

相談分野：臨床心理学

相談日：金曜日 12:00～14:00



金

ゼミのタイトル「方法としての面接」

ゼミ開講日：指定の金曜日 12:30～13:30

教科書の指定が1冊あります。

開講場所：青森学習センター講義室

今年度より、放送大学青森学習センターの客員教員になりました安達知郎と申します。わたしの専門は臨床心理学です。

臨床心理学は、カウンセリングを中心とした心理的援助に関する心理学です。臨床心理学では心理的援助に関する基礎研究だけでなく、実践的研究も行います。私も、小学校、中学校や民間の心理療法室などでカウンセリングを実践しています。

放送大学のみなさんとともに臨床心理学について学べることを楽しみにしています。どうぞ、よろしくお祈いいたします。



- ゼミ開講日時は都合により変更・中止となる場合もあります。その際はセンター内の掲示にてお知らせしますが、掲示が見られない場合はお電話にてお問い合わせください。
- ゼミは単位にはなりません、客員の先生や他の学生たちと学べる良い機会です。お気軽にご参加ください。



青森学習センター

**工藤 せい子 先生**

弘前大学大学院保健学研究科 教授  
相談分野：看護倫理学・看護技術学  
相談日：金曜日 14:30～16:30



ゼミのタイトル「看護技術学」  
ゼミ開講日：指定の金曜日 14:30～16:00  
教科書の指定が1冊あります。  
開講場所：青森学習センター講義室

保健学研究科の工藤せい子と申します。学部では「看護技術学」と「看護倫理学」を担当しています。ゼミを担当させていただいて5年目になります。

1年目は「看護倫理学」の基本「ケアリング」、2・3年目は平木典子先生の「アサーション入門」を含め3冊読み、アサーティブな自己表現を目指してきました。

4年目から、「看護技術学」の原点ともいえる、フローレンス・ナイチンゲールの「看護覚え書—看護であること看護でないこと—」をゆっくり読み進めています。皆さんから学ぶことの多い日々です。



青森学習センター

**カーペンター ビクター リー 先生**

弘前大学人文社会科学部 特命教授  
相談分野：国際政治学  
相談日：土曜日 14:30～16:30



ゼミのタイトル「英語で文章作成する」  
ゼミ開講日：指定の土曜日 15:00～16:00  
映画等のDVDを上映し、関連する資料のプリントを配布します。  
開講場所：青森学習センター講義室

生まれも育ちも米国ミシガン州ですが、人生のおよそ半分を弘前で過ごしています。

2年前に弘前大学を定年退職しましたが、現在特命教授として人文社会科学部で国際政治と英語の授業を担当しています。

現在「食」について、特に「食」と関わりのある運動（自然栽培運動、フェア・トレード運動、スローフード・自産自消運動など）を勉強しています。



八戸サテライトスペース

**根城 隆幸 先生**

八戸学院大学ビジネス学部 教授  
相談分野：教職課程・学校教育・生涯教育  
相談日：火曜日 15:00～17:00



ゼミのタイトル「入門簿記」  
ゼミ開講日：指定の火曜日 15:30～16:30  
教科書の指定が1冊あります。  
開講場所：ユートリー 4階デザイン室

昨年度に引き続き、客員教員として学習相談・ゼミを担当いたします。

県立高等学校の教員として長年、商業教育に取り組んできました。その実績を生かし、実務家教員として大学の教職課程を担当し、教員に求められる資質能力の向上や実践的指導力を養成するようにしています。

今年のゼミは、「入門簿記」をテーマに、簿記を学んでみたい方や簿記検定を受験しようと考えている方とともに学んでいきます。



八戸サテライトスペース

**井元 紀子 先生**

八戸学院大学健康医療学部 教授  
相談分野：分子生物、微生物、栄養学  
相談日：金曜日 10:00～12:00



ゼミのタイトル「健康と栄養」  
ゼミ開講日：指定の金曜日 10:30～11:30  
プリントを配布します。  
開講場所：ユートリー 4階デザイン室

平成25年度より客員教員として学習相談・ゼミを担当しております井元紀子と申します。ゼミでは「健康と栄養」をテーマに、栄養や健康（免疫・微生物含む）に関する様々な話題について雑誌記事・論文などを読みながらみなさんと一緒に考えていきたいと思っております。

昨年度は学生さんからのご要望により「災害時の水道水保管方法」から「水道水の安全性」、「四群点数法による食事評価」などについて取りあげました。積極的なご参加、お待ちしております。

# 学生生活をもっと楽しく！各種学生団体のごあんない

## 放送大学青森同窓会

「青森同窓会について」

放送大学青森同窓会会長 関川 宏明

今年度の活動は、5月の弘前市での定例総会を皮切りに、7月には八戸市での交流会（予定）、そして9月には、他同窓会との交流として、東北・北海道ブロック同窓会交流が山形学習センターを会場に開催されます。また、年末には、例年どおり卒業生・修了生を囲む祝賀パーティーを予定しております。

毎回の行事では、卒業生・修了生のみならず、在学生や学習センターの方々からのご参加もいただき、皆さんとの交流を深める場となっております。

卒業生・修了生の皆さま、放送大学での学びを通して得られた知識や経験を、今後学びを始める学生に伝えるため、同窓会への参加を心よりお待ちしております。



## 学友会

「学びの場は、待ってくれる」

学友会会長 内山 宏

第89回アカデミー賞作品賞は大本命の『ラ・ラ・ランド』を抑え、『ムーンライト』が受賞した。スポットはどこへ当たるか分からない。入学を決意した勇気ある新入生の皆さん、あなた方は美しい。単位を丁寧に積み上げている在学生の皆さんは更に美しい。

恒例の春の弘前公園での花見会、秋の蕎麦打ち体験、ある時は原燃センターで、ある時はシネマで、ある時は屋形船での交流会。先輩からの学習指南、卒業指南を無料で聴講出来る。学びの場も、学友会も、そしてスポットライトも年会費千円であなたを待っている。

ラ・ラ・ランドここは僕らの学びの場 孤 遊



## ミステリーサークル (八戸SS)

「ミステリーサークル・会員募集中！」

ミステリーサークル総長 上野 光弘

八戸サテライトには、ミステリーサークルというサークルがあります。

通信制大学は孤独になりがちであり、この問題克服のため、学生相互の研鑽、親睦と交流を目的に活動しています。

マジック、スコップ三味線、写真の三部門メインで活動しており、学習相談も実施しています。会員は20代～60代と幅広く男女半々です。

会費無料で、必要なものは各自で揃える仕組みをとっています。入会したい方は、八戸サテライトまでご連絡下さい。

月に一回のペースで部屋を確保して活動しております。その日は、本人だけではなく、お子さん連れでも大丈夫ですので、ぜひ一度遊びにいらしてもらえたらと思います。



### ★学生団体の設立について★

学生が研究やスポーツなどのため、サークル・学生団体などを結成しようとするときには、学生（科目履修生・修士科目生以外）の中から責任者を定め、「学生団体設立願」等を4月又は10月に責任者が所属する学習センターへ提出し、設立の許可を受ける必要があります。（詳細「学生生活の葉」教養学部版P116参照）

詳細については、青森学習センター事務室へお問い合わせください。

### 速報！

新団体発足のお知らせ

#### 「サイコロサークル」

心理学に関する書籍をディスカッションを交えつつ読み解くことにより、内容の深い理解につなげるとともに心理学的なものの見方や基礎知識の習得を目指します。

心理学に関心のある方はぜひご注目ください。

※上記3団体または新団体に入会ご希望の方は、青森学習センターまたは八戸サテライトスペースへお問い合わせください。

# 4月・5月・6月・7月のスケジュール

閉所日
  面接授業
  試験
  通信指導提出締切

4 月	日	月	火	水	木	金	土
							1
	2	3	4	5	6	7	8
	9	10	11	12	13	14	15
	16	17	18	19	20	21	22
	23	24	25	26	27	28	29
	30						

5 月	日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5	6
	7	8	9	10	11	12	13
	14	15	16	17	18	19	20
	21	22	23	24	25	26	27
	28	29	30	31			

6 月	日	月	火	水	木	金	土
					1	2	3
	4	5	6	7	8	9	10
	11	12	13	14	15	16	17
	18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30		

7 月	日	月	火	水	木	金	土
							1
	2	3	4	5	6	7	8
	9	10	11	12	13	14	15
	16	17	18	19	20	21	22
	23/30	24/31	25	26	27	28	29

## ●平成29年度第2学期 学生募集●

平成29年度第2学期入学の教養学部生・大学院修士選科生および修士科目生を募集します。  
詳細は放送大学ホームページにてご確認ください。

**募集期間：6月15日(木)～9月20日(水)**

## 4 月

- 1日(土) 平成28年度第2学期学位記授与式・平成29年度第1学期入学者のつどい(青森)
- 2日(日) 平成28年度第2学期学位記授与式・平成29年度第1学期入学者のつどい(八戸)
- 15日(土) 平成29年度第1学期面接授業空席発表(12時～)  
追加登録事前申請受付開始(～4/20)
- 21日(金) 平成29年度第1学期面接授業追加登録先着申請受付開始(～各科目の受付期限まで)

### ■面接授業

- 22日(土)～23日(日) 「精神に障がいを抱える人の看護」(青森)  
「日常のデザイン学」(八戸)
- 26日(水)～27日(木) 「西洋芸術の歴史と理論」(青森)

## 5 月

- 1日(月) 平成29年度集中科目履修生出願受付開始  
《看護 郵送5/31・WEB6/1まで、司書教諭 6/7まで》
- 17日(水) 平成29年度第1学期通信指導提出受付開始(WEB、10時～)
- 24日(水) 平成29年度第1学期通信指導提出受付開始(郵送)  
《6/7本部必着、WEBは同日17時まで》
- 26日(金) 単位認定試験受験センター変更願提出締切(郵送、本部必着)

### ■面接授業

- 6日(土)～7日(日) 「心の健康をおびやかす障害とケア」(青森)
- 13日(土)～14日(日) 「高齢期の生活と福祉」(青森)  
「気候変動国連報告書を読む」(青森)
- 20日(土)～21日(日) 「英文読解方略の基礎」(青森)  
「心理学実験2」(青森)  
「対人葛藤の心理学」(八戸)
- 27日(土)～28日(日) 「体験から学ぶ臨床心理学」(青森)

## 6 月

- 2日(金) 単位認定試験受験センター変更願締切(WEB、～24時)
- 7日(水) 平成29年度第1学期通信指導提出締切  
《郵送は本部必着、WEBは17時まで》
- 15日(木) 平成29年度第2学期出願受付開始(WEB・郵送)  
《～9/20、教養学部、大学院修士選科生・修士科目生》

### ■面接授業

- 3日(土)～4日(日) 「英語の絵本の世界へようこそ」(青森)  
「ヨーロッパとは何か：歴史と理念」(青森)  
「日本の物理学の歴史」(八戸)
- 10日(土)～11日(日) 「身の回りの放射線と画像診断入門」(青森)
- 17日(土)～18日(日) 「農業の諸問題と可能性について」(青森)  
「高齢者福祉の基礎」(八戸)
- 24日(土)～25日(日) 「発掘が語る縄文文化」(青森)  
「岩木山をめぐる自然と生活2」(青森)  
「環境と生物－種差海岸で考える－」(八戸)

## 7 月

- 9日(日) 卒業研究ガイダンス(青森)
- 21日(金) 平成29年度第1学期単位認定試験(大学院)《～7/22》
- 23日(日) 平成29年度第1学期単位認定試験(教養学部)《～7/30》
- 28日(金) 単位認定試験期間中閉所日

### ■面接授業

- 1日(土)～2日(日) 「はじめからのパソコン操作」(青森)  
「ハイブリッドカーの技術」(八戸)
- 8日(土)～9日(日) 「内界表現と個人的な為の指定」(八戸)
- 15日(土)～16日(日) 「はじめて学ぶ簿記」(八戸)



## 事務室からのお知らせ



### 通信指導を提出しましょう (詳細「学生生活の葉」教養学部版P63、大学院版P58参照)

通信指導を提出し、合格して初めて単位認定試験の受験資格が得られます。未提出あるいは送付期限までに到着しなかった場合は評価の対象とはならず、単位認定試験が受けられませんので、余裕を持って提出してください。

5月8日までに通信指導問題が届かない場合は、大学本部(総合受付 TEL:043-276-5111)に連絡してください。

#### 【提出期間】

- ・郵送の場合…5月24日(水)～6月7日(水) ※大学本部必着
- ・「Web通信指導」の場合…5月17日(水) 10:00～6月7日(水) 17:00



### 受験センター変更をご希望の方へ (詳細「学生生活の葉」教養学部版P68、大学院版P63参照)

単位認定試験は、原則として所属学習センターにおいて受験することになりますが、転勤・転居等のやむを得ない事情および通勤・通学等地理的な関係等のため、所属学習センター以外での受験が便利な場合は、受験センターの変更手続きをしてください。

#### 【手続き方法と受付期間】

- ・システム WAKABA での手続…4月1日(土) 9:00～6月2日(金) 24:00
  - ・「単位認定試験受験センター変更願」での郵送手続…4月1日(土)～5月26日(金) ※大学本部必着
- 提出先: 大学本部学生課単位認定試験係 (〒261-8586 千葉市美浜区若葉2-11)

※住所変更手続きだけでは受験センターの変更はできません。受験センター変更をご希望の方は、上記の方法で必ず手続きをしてください。

### 再視聴施設をご利用ください

学習センターやサテライトスペースのほかにも、放送授業を再視聴できる施設を設けています。青森県内には、青森市の青森市民図書館内に「青森学習センターあおもり校」、むつ市のむつ市立図書館内に「青森学習センターむつ校」がありますので、お近くにお住まいの方は是非ご利用ください。

- ご利用の際は、各図書館の利用案内に従ってください。また、利用の際には学生証をお持ちください。
- 視聴はどなたでもできますが、教材の館外貸出は放送大学学生に限ります。
- 上記再視聴施設では、学習相談や各種手続き等の受け付けは行っておりません。
- 再視聴施設へのご要望・放送教材のリクエスト希望については、青森学習センターへお寄せください。

### 平成29年度集中科目履修生募集

夏季集中放送授業期間に「看護師資格取得に資する科目」と「学校図書館司書教諭講習」を開設します。

本学教養学部在籍中の方も、この期間に科目登録すると夏季集中科目を履修することができます。募集要項は事務室窓口やお電話のほか、放送大学ホームページからも請求できます。(放送大学ホームページ URL <http://www.ouj.ac.jp/>)

※放送大学に在学中で、第1学期に休学している場合は夏季集中型科目を履修できませんのでご注意ください。

#### 【出願・科目登録期間】

- (看護・郵送) 5月1日(月)～5月31日(水) 必着
- (看護・Web) 5月1日(月) 9:00～6月1日(木) 24:00
- (司書教諭) 5月1日(月)～6月7日(水) 必着



青森学習センター	〒036-8561 青森県弘前市文京町3 コラボ弘大7階 TEL: 0172-38-0500 FAX: 0172-38-1299 Twitter: @aomoricenter
八戸サテライトスペース	〒039-1102 青森県八戸市一番町1-9-22 八戸地域地場産業振興センター(ユートリー4階) TEL: 0178-70-1663 FAX: 0178-70-1667
青森学習センターむつ校	〒035-0073 青森県むつ市中央2-3-10 むつ市立図書館内 TEL: 0175-28-3500 FAX: 0175-28-3400 (※学習相談等のお問い合わせは青森 SC へ)
青森学習センターあおもり校	〒030-0801 青森県青森市新町1-3-7 青森市民図書館内(アウガ8階) TEL: 017-776-2455 FAX: 017-776-2400 (※学習相談等のお問い合わせは青森 SC へ)
放送大学ホームページ	<a href="http://www.ouj.ac.jp/">http://www.ouj.ac.jp/</a>